



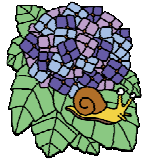
明光義塾 情熱空間グループ

ホームページURL

: <http://www.946jp.com/meiko/>

フェイスブックページ

: <https://www.facebook.com/jounetsukukan/>



2018.6月号

5/17 明光義塾釧路春採SC教室 新規オープン

釧路市に3教室目となる明光義塾「釧路春採SC教室」がついにオープンしました！！
場所は釧路市春採ショッピングセンター内、窓からは日本に唯一残る運炭列車が走る雄姿
を見られる恵まれた環境です。今まで明光義塾に通うのが難しかった緑ヶ岡・武佐・春
採・桜ヶ岡、さらに富士見・浦見などの方面の皆様が通塾しやすくなりました。教室内は
真新しく、広々とした空間で伸び伸びと勉強ができます。只今、新規入会生を大募集中！
釧路春採SC教室のMEIKO式コーチングで成績アップを目指しましょう。



定期テスト対策

★5月、6月に今年最初の定期テストがあります。テスト前だけではなく、テスト後にも工夫して学習することが成績向上のカギとなります！

【テスト前】

●「この問題、前に一度解けたから大丈夫だろう」と思っているだけでは危険！ テスト範囲の問題を何も見ずに解けるように再度学習しましょう。

●問題集やワークは1回やれば終わり??

いえいえ、ここからが高得点への道です。問題集やワークは1回とは言わず、3回解くのが理想！

「分かったつもり」「できるつもり」になっているところがないか、確認しましょう。

【テスト後】

●テストの後は順位や点数に目がいきがち。定期テストで大切なことは「解き直し」です。返された問題はそのままにせず、「なぜ間違えたのか」を振り返って次のテストへつなげましょう！

●パーフェクトBOOKに記録しよう！

パーフェクトBOOKの「定期テストと通知表」のページに、テストの情報や振り返りを記入しましょう。次回テストの時に反省点を活かせるように、今回の反省点や気をつけて勉強するポイントなど、具体的に書いておくとよいですね！

塾総合保険について

弊社は全教室、万が一の事故に備えて「塾総合保険」に加入しております。塾の管理下において、生徒が思わぬケガをした場合のみならず、塾への往復途上で生徒が交通事故に遭ってケガをした場合も補償対象になります。塾生は無料で全員が加入（＝保険料は弊社負担）しています。

明光義塾のオンライン教材

理社クイッパーに続き、4月より明光義塾のオンライン教材である、ドリルクイッパーとリスニングクイッパーが、中学生を対象に開始になりました。しかも、ドリルクイッパーとリスニングクイッパーは、インターネットの環境があれば、コンテンツ料は無料（通信料別途）で誰もが利用できます。特に、中学3年生にとっては、夏休み前の今の時期は、受験に向けて基礎力強化の時期になります。ドリルクイッパーは、英語と数学の基礎力強化に最適な教材になると私は考えています。是非、夏休み前の基礎力強化にドリルクイッパーをご利用ください。

教室に来た時に、自習としてドリルクイッパーを実施したい場合には、教室のタブレットを利用することも可能な場合もあるので教室長まで声をかけてください。

釧路愛国教室 瀬賀 伸貴 Tel 0154-32-7870
〒085-0051 釧路市光陽町14-8

就任挨拶

この度、春採SC教室の教室長に就任しました。渡井 学です。塾は、春採ショッピングセンターという立地条件で、食料品、飲食店、衣料品、文具と生活に必要な物は全て揃う、まさに完璧な場所です。

しかし一つだけ欠けてるモノが、ありました。それは、子供たちにとって、最も大切な学習を提供する「場」が無かったことです。ここ春採SCに、明光義塾釧路春採SC教室ができたことにより、物が手に入るだけではなく、学問や知識も手に入れ事ができるようになりました。まさにこれで、完璧になったわけです。

簡単ですが就任の挨拶と、させていただきます。

釧路春採SC教室 渡井 学 Tel 0154-65-6458
〒085-0813 釧路市春採7-1-48

後悔先に立たず

私が大学新卒で配属されたのは栃木県佐野市です。道産子の私にとってそこは北関東の小さな町くらいの認識しかなく、赴任期間の1年を仕事と職場の仲間との遊びで過ごし佐野市を後にしました。佐野市は渡良瀬川をはさんで群馬県との県境にあります。後に「渡良瀬橋」という曲がヒットした時には、「渡良瀬橋を渡ったことがある」のがプチ自慢でしたが、それ以上に佐野市は侮れない町でした。

①「いざ鎌倉」の言葉の由来は佐野市由来の佐野源左衛門常世が発祥であること。

②真田昌幸・幸村・信幸が袂を別つ犬伏の薬師堂が佐野市にあったこと。（犬伏の別れ）

身近に有名な史跡があったにも関わらず、無知なためにその機会を逃したことは今でも痛恨の極みです。

釧路鳥取教室 藤井 聡史 Tel 0154-65-9933
〒084-0907 釧路市鳥取北10-5-22

青函連絡船「摩周号」

皆様、ゴールデンウィークはいかがお過ごしでしたでしょうか。私は函館に行って参りました。大変楽しい街でしたが、特に印象深かったのは青函連絡船「摩周号」に乗ったことです

（乗ったと言ってもいまは展示場になっているだけで動きはしません）。青函連絡船は青函トンネルができるまで、函館と青森を結ぶために使用されていた鉄道連絡船です。上部は客室になっており、下部は運行中の貨物列車がそのまま収容できるように線路がついているという不思議な船でした。当時は3日運行がとまれば、北海道の物価が2倍に膨れ上がると言われていたそうです。家に帰って青函連絡船の話を父にすると、若い頃はよく乗っていたとのこと。今では新幹線も通る函館。時の流れを感じる旅でした。

中標津教室 堀 正太 Tel 0153-74-0900
〒086-1007 中標津町東七条南7-8 2F

旅の再開を…

バイクが好きです。バイク歴はかれこれ、人生の半分を優に超えました。最近はずいぶん乗る機会は減りましたが、それでもやっぱりバイクばかりは手放せません。今までに乗ったバイクは数知れず。一時期、車庫が十数台のバイクでびっちらだったことも（苦笑）。でもしかし、認めたくないのですけれど、若い頃より確実に筋力・体力ともに落ちているわけですから、やはり乗ると疲れます。そして、これもまた認めたくないのですが、反射神経もやはり落ちています。ここ最近、中高年ライダーの事故が増えています。長年バイクに乗ってきた者として、実感を伴い理解できるようになりました。「気持ち」は若い頃のままでいたとしても、「体」がついてこない。でもしかし、寝袋とテントを積んでの、行き先を決めない行きあたりばったりの一人旅を、近いうちに再開したいものです。